

第19章 東久保南遺跡の調査

I 遺跡の立地と環境

東久保南遺跡は、入間川の支流新河岸川に注ぐさかい川の谷頭部から、約400～500m程下った左岸に位置している。標高19～21mで現谷底との比高差は1m以下でほぼ平坦である。さかい川は富士見市勝瀬字茶立久保付近に湧水源をもつ伏流水で現在は下水路となっている。なお、富士見市にも遺跡範囲は広がり、同じ東久保南遺跡で登録され、同遺跡と接して「オトウカヤマ」と呼ばれる塚がある。周辺の遺跡は、さかい川の対岸に西ノ原遺跡、下流の左岸には中沢遺跡がある。

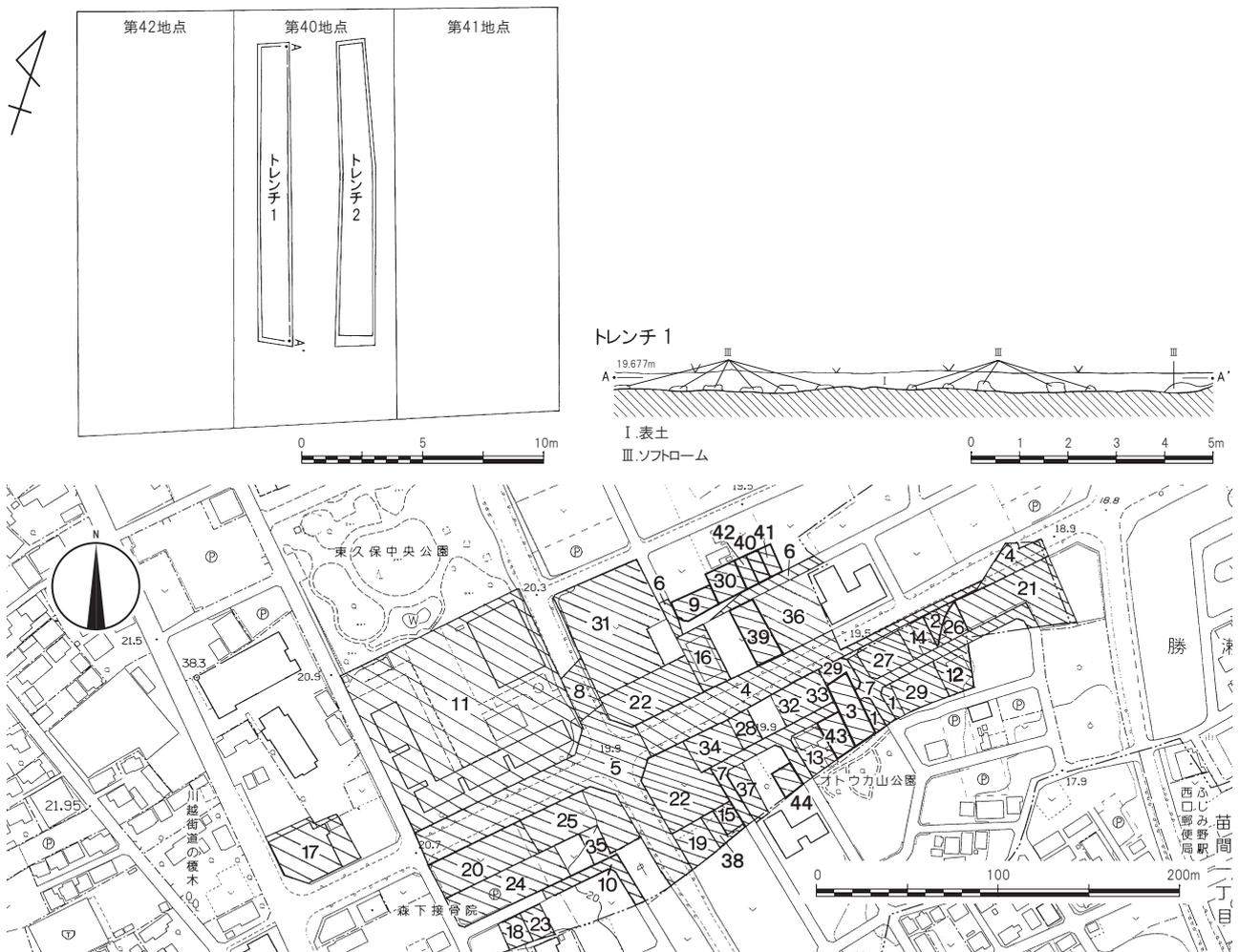
2019年4月現在44ヶ所で調査が行われ、縄文時代中期の住居跡2軒、奈良・平安時代の住居跡4軒（1軒は富士見市域内）、縄文時代の落とし穴・土坑・炉穴や時期不明の溝跡が確認されている。

II 東久保南遺跡第40地点

(1) 調査の概要

調査は個人住宅建設に伴うもので、原因者より2017年3月7日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲内の東部に位置する。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため、2017年3月13日に試掘調査を実施した。

試掘調査は幅1.5mのトレンチ2本を設定し、重機で表土除去後、人力による表面精査を行った。現地表面から地山ローム層までの深さは約20～30cmである。遺構・遺物は確認されなかったため、写真撮影・平板測量による全測図作成等記録保存を行ったうえで埋戻し、調査を終了した。なお、旧石器時代の確認調査は行っていない。



第97図 東久保南遺跡の地形と調査区 (1/4,000)、第40地点調査区域図 (1/300)、土層 (1/150)

第56表 東久保南遺跡調査一覧表

地点	所在地	調査期間 ()は試掘調査	面積 (㎡)	調査原因	確認された遺構と遺物	所収報告書
1	亀久保字東久保 547	1981.11.24～12.14	320	農地天地返し	溝1、縄文土器、石器、近世：内耳土器3	東部Ⅲ
2	亀久保字東久保 546-2	1983.5.30～6.2	264	住宅建設	ピット1	東部Ⅴ
3	亀久保字東久保 549-4	1983.6.7～7.4	326	住宅建設	溝1、縄文土器、寛永通寶1	東部Ⅴ
4	亀久保 549-1 他	1993.12.1～3.18	1,680	区画整理道路	縄文中期：住居跡1、落とし穴1、炉穴3、土坑8、ピット37、平安：住居跡1、中世以降：溝6、縄文土器等コンテナ1箱、須恵器、土師器	大調14
		1994.9.26～11.22	444		大調14	
5	亀久保 557-1、559、560 他	1994.9.26～12.19	2,500	区画整理道路	縄文：土坑2、ピット12、旧石器1、縄文土器片	大調14
		(1996.6.17～21)	680	区画整理道路	遺構遺物なし、報告書では第4地点の続きとして掲載	町内Ⅵ
6	亀久保 551-4 他	1995.6.20～7.11 1995.11.22～12.6	480	区画整理道路	縄文：土坑3、ピット24、溝1、縄文土器片、陶磁器片	大調14
7	亀久保 554 他	1995.7.12～12.5	1,500	区画整理道路	縄文：落とし穴1、土坑39、ピット60、近世：溝6、柵列1、縄文土器片、陶磁器片	大調14
		1996.8.23～26	360		大調14	
8	亀久保 494 他	1995.11.16～12.13	467	区画整理道路	縄文：土坑7、ピット48、縄文土器片	大調14
		1996.2.14～22	75			大調14
9	東久保 518-1	(1996.7.1～3)	225.02	個人住宅	縄文早期：炉穴1、ピット2、近世以降：溝1	町内Ⅵ
10	亀久保 562 他	1996.8.19～26	440	区画整理道路	ピット1	大調14
11	東久保 464、499 他	(1996.11.22～1997.1.31)	10,500	共同住宅	時期不明：ピット7、土坑1、溝8	町内Ⅵ
12	東久保 64 街区 1 画地	(1997.5.8～16) 1997.5.19～6.7	446	個人住宅	縄文：落とし穴1、平安：住居跡1、土坑1、須恵器・土師器	町内Ⅶ
13	東久保 62 街区 1・2・3 画地	1997.8.25～9.1	460	個人住宅	縄文：土坑1、ピット4、溝1	町内Ⅶ
14	東久保 63 街区 2 画地	(1998.6.23～7.1)	333	個人住宅	縄文：落とし穴1、屋外炉跡2、土坑1、ピット4、溝1	町内Ⅷ
15	東久保 60 街区 6 画地	(1998.7.4～7.9)	143	個人住宅	縄文：落とし穴1	町内Ⅷ
16	東久保 59 街区 3 画地	(1998.12.12～.14)	541	共同住宅	遺構なし、縄文土器片	町内Ⅷ
17	東久保 46 街区 9・10・17 画地	1999.1.27～2.3)	1,264	自動車 ショールーム	ピット9、溝1	町内Ⅷ
18	東久保 48 街区 4 画地	(1999.5.14～18)	202	個人住宅	遺構遺物なし	町内Ⅸ
19	東久保 60 街区 6 画地	(1999.7.8～12)	466	駐車場	溝状のプラン3本確認	町内Ⅸ
20	東久保 49 街区 1 画地	(1999.12.22～2000.1.15)	1,106	店舗	遺構遺物なし	町内Ⅸ
21	東久保 64-1 街区	2001.1.15～31)	1,283	共同住宅	遺構遺物なし、水成堆積した黒色土を確認	町内Ⅹ
22	東久保 60 街区 1 画地	(2001.2.4～15) 2001.2.14～26	2,703	中古車展示場	縄文早期：集石土坑1、炉穴14、落とし穴1、ピット11、中・近世：溝2、縄文土器、石器	町内Ⅹ、大調14
23	東久保 48 街区 6 画地	(2001.3.7・8)	208	個人住宅	遺構遺物なし	町内Ⅹ
24	東久保 49 街区 6 画地	(2001.4.2～8)	1,051	共同住宅	遺構遺物なし	町内Ⅺ
25	東久保 49 街区 2・3 画地	(2001.9.26～10.12)	1,388	中古車展示場	溝4、ピット33	町内Ⅺ
26	東久保 63 街区 3 画地	(2001.10.30～11.1)	208	店舗	遺構遺物なし	町内Ⅺ
27	東久保 63 街区 1 画地	(2002.5.29～6.7)	610	共同住宅	試掘調査、整理作業中	町内Ⅻ
28	東久保 549-1、5503 (60 街区 3・4 画地)	(2002.9.13～21)	322	共同住宅	試掘調査、整理作業中	町内Ⅻ
29	東久保 64-1 街区 1・4 画地	(2003.3.17～20) 2003.3.24～4.7	736	駐車場造成	試掘調査後本調査、縄文中期：住居跡1、炉穴12土坑3、奈良・平安：住居跡1、溝3、縄文土器、石器、土師器	大調14
30	東久保 58 街区 13 画地	(2003.8.4・5)	164	個人住宅	試掘調査、整理作業中	町内Ⅻ
31	東久保 59 街区 1・2 画地	(2003.8.21～10.5) 2003.9.3～10.2	2,948	店舗	試掘調査後本調査、縄文早期：炉穴32、土坑6、ピット19、溝1、縄文土器	大調14
32	ふじみ野 4-9-4 の一部 (60 街区 4 画地)	(2004.1.26～29)	289	店舗	試掘調査、整理作業中	町内Ⅻ
33	ふじみ野 4-9-4	(2004.7.8・9)	354	店舗	試掘調査、整理作業中	町内Ⅻ
34	ふじみ野 4-9-2 (60 街区 2 画地)	(2004.7.8～12)	555	共同住宅	試掘調査、整理作業中	町内Ⅻ
35	ふじみ野 1-5-8	(2005.1.17)	194	個人住宅	試掘調査、整理作業中	町内Ⅻ
36	ふじみ野 4-8-7	(2005.1.21～27) 2005.2.2～17	1,005	事務所建設	縄文：落とし穴1、土坑2(風倒木痕)、溝3、縄文土器片	町内Ⅻ、大調14
37	ふじみ野 4-10-1	2005.1.7	695	駐車場	遺構遺物なし	町内Ⅻ
38	ふじみ野 4-9-11・12	2010.10.13	177	個人住宅	遺構なし、縄文土器片、近世陶磁器片	市内10
39	ふじみ野 4-8-6	(2011.8.11～16)	695	事務所	遺構遺物なし	市内14
40	ふじみ野 4-7-17	(2017.3.13)	114	個人住宅	遺構遺物なし	市内24
41	ふじみ野 4-7-18	(2017.5.30)	114	個人住宅	遺構遺物なし	市内24
42	ふじみ野 4-7-11	(2017.10.27)	114	個人住宅	遺構遺物なし	市内24
43	ふじみ野 4-11-2・7	(2017.11.1・2) 2017.11.14・15	469	共同住宅	縄文時代住居跡1、ピット4、近世以降溝1、縄文土器、陶磁器	市内23
44	ふじみ野 4-10-2	(2018.4.23)	289	個人住宅	遺構なし、土器片、須恵器、陶磁器	未報告

Ⅲ 東久保南遺跡第 41 地点

(1) 調査の概要

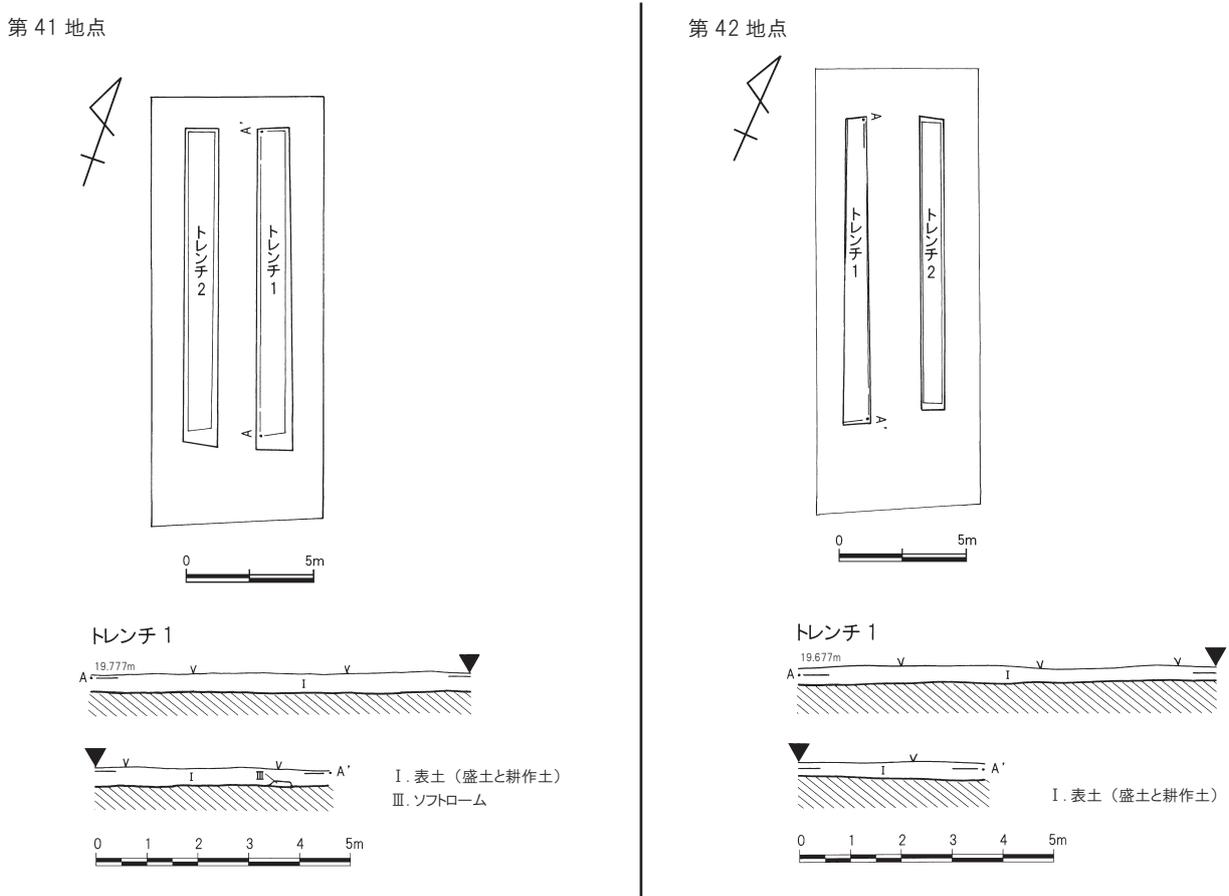
調査は個人住宅建設に伴うもので、原因者より 2017 年 5 月 15 日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲内の北部に位置する。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため、2017 年 5 月 30 日に試掘調査を実施した。試掘調査は幅 1.3 m のトレンチ 2 本を設定し、重機で表土除去後、人力による調査を行った。現地表面から地山ローム層までの深さは約 20 ～ 30cm であった。

遺構・遺物は確認されなかったため、写真撮影・平板測量による全測図作成等記録保存を行ったうえ埋め戻し、調査を終了した。なお、旧石器時代の確認調査は行っていない。

Ⅳ 東久保南遺跡第 42 地点

調査は個人住宅建設に伴うもので、原因者より 2017 年 10 月 16 日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲内の北部に位置する。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため、2017 年 10 月 27 日に試掘調査を実施した。試掘調査は幅 1 m のトレンチ 2 本を設定し、重機で表土除去後、人力による調査を行った。現地表面から地山ローム層までの深さは約 30cm であった。

遺構・遺物は確認されなかったため、写真撮影・平板測量による全測図作成等記録保存を行ったうえ埋め戻し、調査を終了した。なお、旧石器時代の確認調査は行っていない。



第 98 図 東久保南遺跡第 41・42 地点調査区域図 (1/300)、土層 (1/150)



東久保南遺跡第 41 地点トレンチ 1



東久保南遺跡第 42 地点トレンチ 1